



高校生が被災地援助を願って

若狭高校ボランティア委員会が災害義援金を日赤小浜市地区長の松崎市長へ手渡す(市庁舎・9月15日)

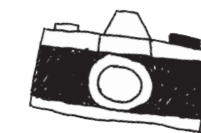
感染症の診察や検査に対応する発熱外来

新型コロナウイルス感染症の疑いがある患者を診察する発熱外来の運用が開始(小浜病院・9月28日)



市が2年間交通死亡事故ゼロを達成

市内で交通死亡事故の発生を抑止したことから小浜警察署長から市に賛辞が伝達される(市庁舎・9月28日)



若狭消防組合が発足50周年

50周年のあゆみの映像上映や記念表彰などが行われ消防職員や消防団員など約220人が参加(文化会館・10月4日)



街中にあふれる音楽を

音楽イベント「ワカサカントーレ」で市内外のアーティスト9組が聴衆を魅了(まちの駅・9月26日)



地域の人をもてなすメニューを試作

生活創造科の3年生が薬膳料理講習会に参加し11月に行う高校生レストランのメニューを試作(若狭東高校・9月17日)



家内安全などを願い13年に1度の開扉祭

和多田延命地蔵の開扉に立ち会った区民約50人をはじめ参拝に訪れた人々が手を合わせる(和多田・10月10日)



職業と生き方を考える

興味のある職業について2年生が研究発表し若狭高校生がアドバイス(小浜中学校・9月29日)



4色の光が秋の夜に浮かび上がる

地元の有志により棚田キャンドルが点灯し今回から光が4色に変化するLEDライトが点灯(田島・9月20日)

気軽に立ち寄れる「みんなの別邸」に

旧古河屋別邸(護松園)がカフェやギャラリーを備えた施設への改修を前に特別公開(北塩屋・10月4日)



「泊まれるレストラン」が全面開業

「海のオーベルジュ志積」で宿泊棟2棟が完成しレストラン棟と合わせ全面開業(志積・9月30日)



人気のグルメ列車が今年も乗り入れ

京都丹後鉄道の観光列車「丹後くろまつ号」の乗り入れを松崎市長や市民らが出迎え(JR小浜駅・10月3日)

